

平成28年第3回（9月）山陽小野田市議会定例会

請 願 文 書 表

受 理 番 号	受 理 年 月 日	件 名	請願の主旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員の氏名	付託委員会
第1号	平成28年 6月21日	前場橋から埴生漁港までの 市道拡幅工事を求める請願 書	別添請願書 写しのとおり	山陽小野田市下市自治会 長 林 紀男 山陽小野田市埴生地区自 治会協議会会長 水田 三代春 山口県漁業協同組合埴生 支店運営委員長 大崎 進	三浦 英統 河崎 平男	産 業 建 設 常 任 委 員 会

平成 28 年 6 月 17 日

前場橋から埴生漁港までの市道拡幅工事を求める請願書

山陽小野田市議会 議長 尾山 信義 殿

【請 願 者】

山陽小野田市下市自治会長

林 紀 男



山陽小野田市埴生地区自治会協議会会長

水 田 三代春



山口県漁業協同組合埴生支店運営委員長

大 崎 進



【紹 介 議 員】 三 浦 英 統



河 崎 平 孝



【要旨】

従来から、旧国道 2 号線から埴生漁港に繋がる市道の幅が狭く、経済的な面、リスク管理面、並びに観光事業の面からも障害となっていました。この度、高潮対策事業により旧国道 2 号線との交差点並びに前場橋の改修工事等が完成し、一方通行も解除となり、利便性も増してまいりました。しかし町の中に入ると、依然として市道の道幅が狭く、特に糸根神社東南側の直角のカーブ(車で漁港に行くためにはこの角を曲がるのが不可欠です)は車の離合に危険が伴う状況が続いているのが現状です。

つきましては、下記理由により、前橋から埴生漁港に繋がる市道の拡幅工事の早期実施をお願いするものであります。

記

【理由】

- 1 埴生漁港での漁業に従事する人も高齢化が進み、且つ、漁貝類の減少等々により、後継者も少なくなり、漁船も年々減少、地元漁業は衰退の途を辿っています。しかし埴生漁港は広大な土地を有しており、交通の環境等(高速道のインターチェンジに近く、国道旧 2 号線からも近い)に恵まれており、町の活性化のためにもこの好環境を生かしたいと考えるものです。例えば、①農業と漁業の一体化した経済圏の確立(市場の開設等)

②遊魚船の発着場、ヨットハーバー、魚の釣り場の設置③潮干狩り、夢花火大会等々観光事業を中心とした産業の育成のためにも早急な近辺のインフラ整備が不可欠であります。

- 2 付近は急速に高齢化が進み、自然災害時に自力による迅速な避難行動が難しい方が多く在住されております。いざ災害という時には、車による早急な避難や救援が求められる中、現状では道幅が狭く、緊急時での車の対応は難しく、リスク管理での問題を秘めています。したがって速やかに市道を拡幅し、素早い対応が出来るようにインフラ整備をお願いするものあります。
- 3 『理由 1-③』について、現在、年に一度『夢花火大会』『潮干狩り大会』が開催されますが、会場への進入路が「狭い」「分かり難い」ということもあり、今一步発展性に欠ける面が見受けられます。アクセス面が改善されれば、将来一層の発展が期待出来、また、当市の観光事業発展の一助になることと確信しています。
- 4 本件提案については、地権者並びに地元住民の方も強く望んでおられ、特に地権者の方も協力的であり、実現に向けて是非お願いしますとの言葉もいただいておりますことを申し添えておきます。

以上

